

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (幼稚園)	薩摩川内市	134,200,000	134,200,000	総事業費 152,914,629
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (小中学校)	薩摩川内市	103,000,000	103,000,000	総事業費 137,768,529

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業（幼稚園）			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市			
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円			
交付金事業の概要	<p>薩摩川内市では、総合計画政策V【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進、発育段階に応じた幼児教育を展開・維持するため、市内8幼稚園の教諭及び専門員の人件費に交付金を充当しました。</p> <p>■幼稚園 8園 ○幼稚園教諭 : 26名 幼稚園教諭業務専門員：7名 内32名)1年間の人件費(4月～3月) 内1名)6ヶ月の人件費(10月～3月) ○幼稚園行政事務専門員：1名 7ヶ月の人件費(9月～3月)</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>第2次総合計画（後期基本計画：令和2年度～令和6年度） 政策V次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進</p>				
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由					
	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	学校関係者における年度末評価の平均値 3.6以上	8幼稚園において行われる学校関係者における4段階評価の平均値	成果実績	点	3.6
			目標値	点	
			達成度	%	
					令和4年度

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和2年度の事業完了後、翌年度の成果指標を評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金の活用により、市内8幼稚園に在籍する幼稚園教諭26名、幼稚園教諭業務専門員7名及び幼稚園行政事務専門員1名の人件費の一部に充当することができました。これにより、幼稚園の安定的な管理運営体制が確立され幼稚園教育の充実が図られ、園児の健全な育成に寄与することができました。</p> <p>各年度の教育課程終了後に実施される「学校関係者における年度末評価の平均値（成果目標）」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。今後も本事業を継続し、更なる幼児教育の充実を図ります。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA等関係者（各1人）、地区コミ代表（各1人）、教職経験者等の適任者（中学校区1人）、事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	幼稚園教諭及び幼稚園教諭業務専門員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	420	402	350
		活動見込	人月	420	444	396
		達成度	%	100	91	88
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	173,914,545	151,529,842	152,914,629	478,359,016円（3ヶ年計）		
交付金充当額	117,533,000	112,181,000	134,200,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	117,533,000	112,181,000	134,200,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	人件費	雇用	幼稚園教諭26名及び幼稚園教諭業務専門員7名及び幼稚園行政事務専門員1名	152,914,629		
交付金事業の担当課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業（小中学校）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市では、総合計画政策5【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、学校教育環境の保全及び小中学校義務教育の充実を図り、健全な育成に寄与するため、市内26小学校及び11中学校及び1義務教育学校の学校主事及び専門員の人件費に交付金を充当しました。</p> <p> ■小学校 26校（学校主事：15名、学校用務専門員：11名） ■中学校 11校（学校主事：7名、学校用務専門員：4名） ■義務教育学校 1校（学校主事：1名） 計 学校主事：23名、学校用務専門員：15名 1年間の人件費（4月～3月） </p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次総合計画（後期基本計画：令和2年度～令和6年度） 政策V次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		38小中学校において行われる学校関係者評価における、学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の4段階評価の平均値 3.6以上	38小中学校において行われる学校関係者評価における、学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の4段階評価の平均値	成果実績	%	3.6	
				目標値	点		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
令和2年度の事業完了後、翌年度の成果指標を評価するため。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、市内26小学校、11中学校及び1義務教育学校の学校主事23名、学校用務専門員15名の人件費の一部に充当することができました。</p> <p>これにより、安定的な管理運営体制が確立され、学校教育環境の保全及び小・中・義務教育学校の充実が図られ、生徒の健全な育成に寄与することができました。</p> <p>「学校関係者評価委員会における学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の数値平均」については、令和4年度に改めて達成度を測定予定です。今後も本事業を継続し、小・中・義務教育学校の充実を図る予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA等関係者（各1人）、地区コミ代表（各1人）、教職経験者等の適任者（中学校区1人）、事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	学校主事及び学校用務専門員の雇用 量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	480	453	425
		活動見込	人月	528	504	456
		達成度	%	91	90	93
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		156,464,671	149,977,720	137,768,529	444,210,920円(3ヶ年計)	
交付金充当額		134,000,000	112,440,000	103,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		134,000,000	112,440,000	103,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		学校主事23名及び学校用務専門員15名		137,768,529
交付金事業の担当課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校給食センター施設整備事業	薩摩川内市	3,732,000	3,732,000	市総事業費 4,147,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校給食センター施設整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市樋脇町				
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市には5ヶ所（川内・樋脇・入来・里・下甕）の学校給食センターがありますが、各学校給食センターは開設から15年～34年経過していることから、備品の老朽化に伴う修繕が頻発している状況で、年次的に備品の更新を行う計画です。</p> <p>今年度は樋脇学校給食センターの備品の更新に交付金を充当しました。</p> <p>樋脇学校給食センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー 一式 ボイラー サムソン EB-500PN 1台, 軟水器 サムソン SS-2DJ 1台, 薬注装置 サムソン CP-W-30 1台 				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）</p> <p>政策：政策5 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり</p> <p>薩摩川内市教育振興基本計画（令和2年度～令和6年度）</p> <p>施策の方向：知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進</p> <p>施策：学校給食の充実</p> <p>ア学校給食の管理, 運営体制の整備</p> <p>学校給食センターにおいては、施設設備の日常点検, 定期点検を行いながら、安全・安心でおいしい学校給食の提供に努めるとともに、老朽化した施設設備については、年次的に整備に努め適正な運営を図ります。</p> <p>イ安全・安心な学校給食の充実</p> <p>安全・安心な食材の使用や地場産物の活用を推進するために関係機関との連携を図ります。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		樋脇学校給食センター給食実施率 100%	樋脇学校給食センター給食実施日数（日）／樋脇学校給食センター給食実施計画日数（日） （※施設の不備以外による未実施日は実施計画日数から除く）	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
令和2年度設備整備完了後の翌年度の成果指標をもとに評価するため						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、樋脇学校給食センターに設置されていた老朽化したボイラーを更新することができました。今回の更新は、安定した給湯及び広い調理スペースの確保につながり、安心して調理業務を遂行できる環境を整えることができました。これにより、より一層安全で安心な給食の提供が図られ、児童・生徒の食育に寄与出来ました。「樋脇学校給食センター給食実施率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	薩摩川内市内の学校給食センター 施設整備台数	活動実績	台	-	-	1
		活動見込	台	-	-	1
		達成度	%	-	-	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	0	4,147,000			
交付金充当額	0	0	3,732,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	3,732,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品売買契約	指名競争入札	株式会社 カクイチ商店（薩摩川内市）	4,147,000		
交付金事業の担当課室	薩摩川内市教育委員会 学校教育課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市教育委員会 学校教育課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 東部消防署非常用発電設備改修 工事業	薩摩川内市	24,910,000	24,910,000	総事業費 31,946,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道温泉場中通線道路整備事業	薩摩川内市	19,110,000	19,110,000	総事業費 25,411,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 東部消防署非常用発電設備改修工事事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市入来町地内					
交付金事業の概要		<p>老朽化した非常用発電機設備を整備することにより，消防施設の非常時における災害活動拠点施設としての機能維持を図るほか，市民の安心安全な生活の維持に寄与するため，東部消防署非常用発電設備の改修を行いました。</p> <p>非常用発電機設置工事（90kVA三相3線式220V/60Hz）1台 電源改修工事，電気設備撤去工事等</p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅱ【生活環境】快適で魅力的な住み続けたいまちづくり</p> <p>■施策1 市民の安全確保と防災対応の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複雑多様化する災害に的確に対応するため，施設や車両及び資機材を年次的に整備するとともに，職員及び団員の専門的研修により資質の向上に取り組み，災害対応能力の向上に努めます。 					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度		
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		常備消防施設における老朽化した非常用発電設備の改修率100%	改修済設備数／要改修設備数×100	成果実績	%	100	
				目標値	%		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
後期基本計画（令和2年度～令和6年度）の計画期間終了後に，成果として評価するため。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		本交付金を活用し、老朽化した非常用発電機設備を整備することにより、消防施設の非常時における災害活動拠点施設としての機能維持及び市民の安心安全な生活の維持を図りました。なお、成果指標については令和7年度に改めて評価します。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	東部消防署非常用発電整備の改修	活動実績	式	—	—	1
		活動見込	式	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
	総事業費	0	0	31,946,000		
	交付金充当額	0	0	24,910,000		
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	0	0	24,910,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	東部消防署非常用発電設備改修工事	一般競争入札		有限会社湯田電工（薩摩川内市）		31,946,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市消防局消防総務課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市消防局消防総務課				

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道温泉場中通線道路整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市樋脇町市比野地内				
交付金事業の概要		<p>市比野温泉は湯治場として栄えた歴史ある名湯で、今では市比野温泉サッカー大会の宿泊施設や市比野温泉よさこい祭りのイベント会場となっていますが、メインストリートである市道温泉場中通線は経年劣化等により老朽化しているため、舗装の改修を行いました。</p> <p>施行延長L=224m, W=5.0~7.9m, A=1,333㎡ 1工区 L=119m, W=5.0~7.9m, A=695㎡ 2工区 L=105m, W=5.2~6.6m, A=638㎡</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）（令和2年度～令和6年度） 政策IV【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備・保全<施策の方向性>②市道の整備 市民の生活に密着した地域間の連絡道路や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備します。				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		市道温泉場中通線の整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		評価年度	令和4年度
		市道温泉場中通線の整備率100%	整備済延長/要整備延長 × 100 (%)	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
市道温泉場中通線道路整備事業終了年度の翌年度に評価するため。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により舗装維持修繕工事を実施することができました。要整備延長507mに対し、整備済延長が327mで整備率64.5%となりました。うち交付金事業による整備済延長は224mです。</p> <p>本路線については、舗装維持修繕工事完了後、通行時の安全が確保されるとともに利便性の向上が図られると考えています。令和3年度も引き続き本事業を実施し、薩摩川内市民の安全性と利便性の向上を図ることを継続する予定です。</p> <p>また、成果指標については、令和4年度中に改めて評価します。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	市道温泉場中通線の整備延長	活動実績	m	—	—	224
		活動見込	m	—	—	224
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	—	—	25,411,000			
交付金充当額	—	—	19,110,000			
うち文部科学省分	—	—				
うち経済産業省分	—	—	19,110,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路工事	一般競争入札	(株)セグチ (鹿児島市)	12,355,000		
	道路工事	一般競争入札	(株)鬼塚鉄工所 (薩摩川内市)	13,056,000		
交付金事業の担当課室	薩摩川内市建設部建設維持課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市建設部建設維持課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 公共サイン整備事業	薩摩川内市	4,495,000	4,495,000	総事業費 5,593,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 防犯カメラ設置事業	薩摩川内市	2,739,000	2,739,000	総事業費 3,080,000
3	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 国際交流センター空調機器更新 事業	薩摩川内市	39,172,000	39,172,000	総事業費 50,897,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公共サイン整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市川永野町地内，百次町地内					
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市民及び薩摩川内市への来街者への交通利便性の向上を図るため，市内施設へのスムーズな誘導が可能となる案内標識の整備のため交付金を充当しました。</p> <p>片持式標識設置工事3基</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策IV：【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備・保全 ①適切な維持管理等の促進 公共施設等への案内など，道路をスムーズに移動するために必要な公共サインの設置を進めます。</p>					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		公共サインの整備率100%	整備済箇所/要整備箇所×100	成果実績	%	100	
				目標値	%		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
後期基本計画（令和2年度～令和6年度）の計画期間終了後に，成果として評価するため。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>公共サインの設置により、施設利用者へのスムーズな誘導、案内が行われ、市民や本市への来街者への交通利便性の向上に寄与できています。</p> <p>計画どおりに本事業を実施することで、今後も市民や本市の来街者への交通利便性の向上を図ることができ、令和7年度中に改めて評価を実施します。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	設置された公共サインの数	活動実績	基	2	2	3
		活動見込	基	2	2	3
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		4,649,000	1,971,000	5,593,000	12,213,000円（3ヶ年計）	
交付金充当額		4,500,000	1,880,000	4,495,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,500,000	1,880,000	4,495,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
建設工事		一般競争入札		株式会社祁答院土木（薩摩川内市）		5,593,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市建設部都市計画課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市建設部都市計画課				

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防犯カメラ設置事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市西方町, 東郷町地内					
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市では, 第2次薩摩川内市総合計画に基づき, 防犯対策の推進に取り組んでいることから, 防犯環境の整備を図り, 市民の安心・安全な生活の維持, 快適で住み続けたいまちづくりを行うため, 市内の主要交差点等に防犯カメラを設置しました。</p> <p>監視カメラ5台 (3方向) 電源供給100V, 220万画素, 画像記録媒体 SDカード: 13枚 (映像確認時の交換用3枚含) PRステッカー10枚 アクリル銘板5枚</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画 (令和2年度～令和6年度)</p> <p>政策Ⅱ: 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり 施策1: 市民の安全確保と防災対応の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯灯の整備を促進し, 防犯環境の整備を図るとともに, 関係機関・団体との連携を強化し, 防犯活動を展開することにより, 犯罪防止に努めます。 					
事業開始年度		令和2年度	事業終了 (予定) 年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		年間の犯罪発生件数250件以下	鹿児島県警察署からの情報提供による	成果実績	件		
				目標値	件	250以下	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
令和2年度の事業完了翌年度の指標を成果として評価するため。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、市内に防犯カメラを設置し、犯罪件数は年々着実に減少していることから、防犯カメラ設置による防犯活動の成果が現れていると考えています。</p> <p>今後も、さらに充実した防犯活動を展開することにより、犯罪防止に努めていく予定です。また、防犯カメラの設置は、事件の早急解決にも繋がっていると考えています。</p> <p>「年間の犯罪発生件数250件以下」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	防犯カメラ設置台数	活動実績	台	6	5	5
		活動見込	台	6	5	5
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		3,240,000	3,267,000	3,080,000	9,587,000円（3ヶ年計）	
交付金充当額		3,000,000	2,800,000	2,739,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		3,000,000	2,800,000	2,739,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入		指名競争入札		株式会社永留電気工業（薩摩川内市）		3,080,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市総務部防災安全課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市総務部防災安全課				

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 国際交流センター空調機器更新事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市天辰町地内				
交付金事業の概要		<p>国際交流センターは、国際交流、教育文化、コミュニティの拠点として、講演会や発表会、コンサート、研修会、会議、異文化交流などを実施しており、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の方々が利用されています。しかしながら、建設後約25年が経過し、老朽化が進む施設を安全かつ適正に維持していくため、空調機器更新に係る改修工事を行いました。</p> <p>【事業内容】 国際交流センター空調機器更新に係る空調機器改修工事 空冷ヒートポンプパッケージエアコン 25組 空冷ヒートポンプルームエアコン 4組</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ：【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策3：学び活かす生涯学習と多文化共生の推進 ③多文化共生の推進 ・友好都市交流や市民、国際交流団体による幅広い国際交流活動を促進し、市民の国際理解を深め国際協力意識の高揚を図ります。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度
		友好都市交流事業・国際理解事業の参加者人数 4,000人	友好都市交流事業・国際理解事業の参加者数計（経済政策課調査による）	成果実績	人	
				目標値	人	4,000
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
後期基本計画（令和2年度～令和6年度）の計画期間終了後に、成果として評価するため。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、国際交流センター空調設備の更新を実施し、国際理解を深める学びや国際交流活動の行いやすい環境を整備することができました。</p> <p>「友好都市交流事業・国際理解事業の参加者人数」については、令和7年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	空調機器更新台数	活動実績	組	—	—	29
		活動見込	組	—	—	29
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	—	—	50,897,000			
交付金充当額	—	—	39,172,000			
うち文部科学省分	—	—				
うち経済産業省分	—	—	39,172,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	国際交流センター空調機器更新事業	一般競争入札	株式会社田原電設（薩摩川内市）	50,897,000		
交付金事業の担当課室	薩摩川内市商工観光部経済政策課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市商工観光部経済政策課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 湛水防除施設維持管理事業	薩摩川内市	49,069,244	49,069,244	総事業費 60,500,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 湛水防除施設維持管理事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円				
交付金事業の概要		<p>災害時に備え市内19箇所に設置された排水機場の監視制御システムは、無線システムを使用していますが、現在使用している無線システム（平成17年12月1日以前）は新基準規格に適合しておらず、早急な改修が必要です。また、そのほかの監視装置も設置後12年が経過し、様々な機器が更新時期を迎えていることから、監視機器の改修を行いました。</p> <p>[中央管理所ほか19排水機場] 中央管理所一式、永田排水機場一式、沖玉排水機場外7機場一式、下田・平良排水機場一式、隈之城第2排水機場外5機場一式、中村排水機場一式、八間川排水機場一式 排水機場遠方監視制御システム改修（電源改修工事、電気設備撤去工事等）</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 基本目標 政策 IV 【社会基盤】 安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策1 災害に強い防災基盤の整備・保全 ①防災施設等の整備 ・市街地における浸水被害を防止するため、内水排除施設の整備を促進し、都市下水路や排水施設の適切な維持管理に努めます。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度
		浸水箇所を解消するためのポンプ施設や排水路等整備計画の進捗率27%	整備済施設 / 要整備施設 × 100 (%)	成果実績	%	27
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		後期基本計画（令和2年度～令和6年度）の計画期間終了後に、成果として評価するため。				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、遠方監視制御システムを改修することができ、農地及び農業用施設への湛水被害の軽減を図ることができました。</p> <p>今後も、排水施設の適正な維持管理に努めていく予定です。</p> <p>また、成果目標については令和7年度に改めて更新する予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	排水機場等の改修箇所数	活動実績	箇所	1	1	20
		活動見込	箇所	1	1	20
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	48,060,000	37,127,000	60,500,000	145,687,000円（3ヵ年計）		
交付金充当額	44,715,000	28,420,000	49,069,244			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	44,715,000	28,420,000	49,069,244			
交付金事業の契約の概要						
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
		排水機場遠方監視制御システム改修工事	一般競争入札	株式会社明興テクノス薩摩川内営業所（薩摩川内市）	60,500,000	
交付金事業の担当課室	薩摩川内市農林水産部耕地課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市農林水産部耕地課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 薩摩川内市総合運動公園施設維 持補修基金造成事業	薩摩川内市	18,968,000	18,968,000	市総事業費 18,968,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金造成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市運動公園町				
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市総合運動公園は、総合体育館、野球場及び陸上競技場などが整備され、年間約40万人が利用し、県内外から非常に評価が高い施設となっており、本市のスポーツ活動の拠点として必要不可欠な施設であります。 今後も、長期間にわたって有効活用し、効率的に修繕するため、基金造成し、長期的な施設維持補修を行います。</p> <p>【事業内容】 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修に係る基金造成 (多目的運動広場、テニスコート、野球場、陸上競技場、全天候型運動広場、投球・打撃練習場)</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2～令和6年度） 政策Ⅴ【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり ■施策5 スポーツ活動を楽しむ環境整備</p> <p>【目標】 安全で安心なスポーツ施設の整備、競技スポーツの振興、指導者養成の支援を推進します。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和11年度	
事業期間の設定理由		薩摩川内市総合計画 後期基本計画の期間による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和8年度
		薩摩川内市総合運動公園年間利用者数40万人以上	薩摩川内市総合運動公園令和7年度年間利用者数計	成果実績	人	400,000
				目標値	人	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画における施設修繕等実施の翌年度の指標を成果として評価するため。				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画に係る準備を進めることができました。次年度も総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画に基づき、基金積み立てを行う予定です。 「薩摩川内市総合運動公園年間利用者数」については、令和8年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	総合運動公園施設維持補修に係る基金事業実施計画に基づく基金積立	活動実績	円	—	—	18,968,000
		活動見込	円	—	—	18,968,000
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
	総事業費	0	0	18,968,000		
	交付金充当額	0	0	18,968,000		
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	0	0	18,968,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	基金造成	積立		—		18,968,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市商工観光部施設課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市商工観光部施設課				

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 原子力発電施設周辺地域加算給 付金交付事業	いちき串木野市	5,405,660	5,405,660	総事業費 5,405,660

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島・荒川地区					
交付金事業の概要		小売電気業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対する給付金					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		小売電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に給付金を交付することで、原子力関連施設の設置・運転の理解促進を図るとともに、地域住民の福祉の向上を図ります。					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性についての理解につながり、地域住民の福祉の向上を図ることができました。</p> <p>加算給付金交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電灯需要家3,582,000円（250円×14,328戸） ・電力需要家1,038,198円 ① 1kWあたり（63円×16,480kW=1,038,240円） ② 0.5kW減額調整（0.5円×7口×12月=42.0円） ③ ①-②（1,038,240円-42円=1,038,198円） 				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	加算給付金の給付額（電灯需要家契約口数×250円+電力需要家契約kW数×63円）	活動実績	円	4,777,959	4,605,675	4,620,198
		活動見込	円	5,445,141	5,299,689	5,275,689
		達成度	%	87.7	86.9	87.6
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		5,699,652	5,564,974	5,405,660	16,670,286円（3ヵ年計）	
交付金充当額		5,699,652	5,564,974	5,405,660		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		5,699,652	5,564,974	5,405,660		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
加算給付金の交付		補助		一般財団法人電源地域振興センター（東京都中央区）		5,405,660
交付金事業の担当課室		いちき串木野市企画政策課				
交付金事業の評価課室		いちき串木野市企画政策課				

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道春日・曙町1号線道路改良 事業	いちき串木野市	9,800,000	9,800,000	総事業費 10,439,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道春日・曙町1号線道路改良事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市				
交付金事業実施場所		いちき串木野市春日町地内				
交付金事業の概要		<p>市道春日・曙町1号線（その他市道）は，主要地方道串木野港線に隣接し，串木野駅も近接していることから，地域住民の生活道路として重要な役割を果たしています。路面や側溝の劣化が進行しており，併せて既存の側溝が一部開口型であることから，歩行者等の通行に支障をきたしています。振動や交通安全対策等市民の福祉の向上を図り，市民の安全な生活を確保するため，道路整備（排水工・舗装工）に交付金を充当しました。</p> <p>市道春日・曙町1号線：施工延長 L=86m W=5.8～11.33m A=396㎡ 排水工（落蓋300型） L=168m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第2部 基本計画 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する「快適な環境のまちづくり」 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 1)-1 道路 基本的方向 市道については，周辺部への配慮や地域間の交流，円滑な移動の実現を目指し，集落間のネットワーク道路として計画的な整備を図るとともに市外地内の老朽化した側溝及び舗装の整備を行います。 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装）</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		市道春日・曙町1号線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
事業完了が年度末となるため，事業実施翌年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	市道春日・曙町1号線における道路整備延長	活動実績	m	—	—	86
		活動見込	m	—	—	86
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	0	10,439,000			
交付金充当額	0	0	9,800,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	9,800,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	市道春日・曙町1号線道路改良	条件付き一般競争入札	有限会社 坂口組 (いちき串木野市)	10,439,000		
交付金事業の担当課室	いちき串木野市都市建設課					
交付金事業の評価課室	いちき串木野市都市建設課					

別紙

I. 事業評価総括表 (令和2年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道桜町1号線外道路改良事業	いちき串木野市	19,000,000	19,000,000	総事業費 20,400,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道桜町1号線外道路改良事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市				
交付金事業実施場所		いちき串木野市桜町地内				
交付金事業の概要		<p>市道桜町1号線外（その他市道）は，2級市道桜通線に隣接しており，公民館も近接していることから，地域住民の生活道路として重要な役割を果たしていますが，路面や側溝の劣化が進行しており，併せて既存の側溝がU型側溝（開口型）であることから，歩行者等の通行に支障をきたしています。振動や交通安全対策等市民の福祉の向上を図り，市民の安全な生活を確保するため，道路整備（排水工・舗装工）に交付金を充当しました。</p> <p>市道桜町1号線外：施工延長 L=157m W=5.94～11.7m A=781㎡ 排水工(落蓋300型) L=249m，排水工(落蓋400型) L=38m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第2部 基本計画 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する「快適な環境のまちづくり」 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 1)-1 道路 基本的方向 市道については、周辺部への配慮や地域間の交流、円滑な移動の実現を目指し、集落間のネットワーク道路として計画的な整備を図るとともに市外地内の老朽化した側溝及び舗装の整備を行います。 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装）</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		市道桜町1号線外における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
事業完了が年度末となるため，事業実施翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	市道桜町1号線外における道路整備延長	活動実績	m	—	—	157
		活動見込	m	—	—	157
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	0	0	20,400,000			
交付金充当額	0	0	19,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	19,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市道桜町1号線外道路改良工事		条件付き一般競争入札		株式会社マリン工業（いちき串木野市）		20,400,000
		計				20,400,000
交付金事業の担当課室	いちき串木野市都市建設課					
交付金事業の評価課室	いちき串木野市都市建設課					